

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成29年11月9日(2017.11.9)

【公開番号】特開2017-165733(P2017-165733A)

【公開日】平成29年9月21日(2017.9.21)

【年通号数】公開・登録公報2017-036

【出願番号】特願2017-64298(P2017-64298)

【国際特許分類】

C 0 7 K	14/47	(2006.01)
A 6 1 K	38/16	(2006.01)
A 6 1 K	39/00	(2006.01)
A 6 1 P	7/04	(2006.01)
A 6 1 P	15/08	(2006.01)
A 6 1 P	31/04	(2006.01)
A 6 1 P	31/12	(2006.01)
A 6 1 P	33/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	37/06	(2006.01)
A 6 1 P	37/08	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)

【F I】

C 0 7 K	14/47	Z N A
A 6 1 K	38/16	
A 6 1 K	39/00	H
A 6 1 P	7/04	
A 6 1 P	15/08	
A 6 1 P	31/04	
A 6 1 P	31/12	
A 6 1 P	33/00	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	37/06	
A 6 1 P	37/08	
A 6 1 P	43/00	1 0 5
A 6 1 P	43/00	1 0 7

【手続補正書】

【提出日】平成29年9月26日(2017.9.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1種の単離されたT細胞エピトープポリペプチドがSEQ ID NO:23～24、SEQ ID NO:25～37、SEQ ID NO:38～43、SEQ ID NO:44～47、SEQ ID NO:48～51、およびSEQ ID NO:52～58からなる群より選択される配列からなる、1種または複数種の単離されたT細胞エピトープポリペプチドを含むT細胞エピトープ組成物。

【請求項2】

請求項1記載のT細胞エピトープ組成物および薬学的に許容される担体を含む薬学的組成物。

【請求項3】

少なくとも1種のT細胞エピトープポリペプチドが SEQ ID NO:23～24、SEQ ID NO:25～37、SEQ ID NO:38～43、SEQ ID NO:44～47、SEQ ID NO:48～51、およびSEQ ID NO:52～58からなる群より選択される配列からなる、1種または複数種の単離されたT細胞エピトープポリペプチドを含むT細胞エピトープ組成物を含む、対象における抗原特異的免疫応答を抑制するためのキット。

【請求項4】

調節性T細胞集団を増大させる方法であって、  
(a)対象から提供された生体試料から調節性T細胞を単離する工程；および  
(b)調節性T細胞の数が増加して、増大した調節性T細胞組成物が得られる条件下で、単離した調節性T細胞と有効な量の請求項1記載のT細胞エピトープ組成物とを接触させる工程を含み、その結果、生体試料中の調節性T細胞が増大する方法。

【請求項5】

生体試料中の調節性T細胞を刺激する方法であって、  
(a)対象から提供された生体試料から調節性T細胞を単離する工程；および  
(b)調節性T細胞が刺激される条件下で、単離した調節性T細胞と有効な量の請求項1記載のT細胞エピトープ組成物とを接触させる工程  
を含み、その結果、生体試料中の調節性T細胞が刺激される方法。

【請求項6】

対象における標的抗原に対する抗原特異的免疫応答を抑制するための医薬の製造における、請求項1記載のT細胞エピトープ組成物の使用であって、前記少なくとも1種のT細胞エピトープポリペプチドが標的抗原と共有結合、非共有結合またはその混合のいずれかで結合して該標的抗原に対する免疫応答の減少をもたらす、前記使用。

【請求項7】

抑制効果がナチュラルTregによって仲介される、請求項6記載の使用。

【請求項8】

抑制効果が適応性Tregによって仲介される、請求項6記載の使用。

【請求項9】

T細胞エピトープ組成物がエフェクターT細胞応答を抑制する、請求項6記載の使用。

【請求項10】

T細胞エピトープ組成物がヘルパーT細胞応答を抑制する、請求項6記載の使用。

【請求項11】

T細胞エピトープ組成物がB細胞応答を抑制する、請求項6記載の使用。

【請求項12】

抗原またはアレルゲンの有効量をさらに含む、請求項3記載のキット。

【請求項13】

抗原またはアレルゲンの有効量をさらに含む、請求項2記載の薬学的組成物。

【請求項14】

SEQ ID NO:4～22からなる群より選択される1種または複数種の単離されたT細胞エピトープポリペプチドをさらに含む、請求項1、2、または13記載の組成物。

【請求項15】

T細胞エピトープ組成物が、SEQ ID NO:4～22からなる群より選択される1種または複数種の単離されたT細胞エピトープポリペプチドをさらに含む、請求項3または12記載のキット。

【請求項16】

T細胞エピトープ組成物が、SEQ ID NO:4～22からなる群より選択される1種または複数種の単離されたT細胞エピトープポリペプチドをさらに含む、請求項6～11のいずれか一項記載の使用。

**【請求項 1 7】**

T細胞エピトープ組成物が、SEQ ID NO:4～22からなる群より選択される1種または複数種の単離されたT細胞エピトープポリペプチドをさらに含む、請求項4または5記載の方法。